

県道相俣湯原線（阿能川工区）孤立対策事業

R8新規事業

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

道路への落石を防ぐ施設をつくります

地元の声

・過去に斜面から落石や土砂崩落が起きているので、安全に通れるようにしてほしい。（地域住民）

事業の概要

- 事業箇所：みなかみ町阿能川
- 事業内容：落石対策 3箇所
- 事業期間：令和8年度～
- 現在の交通量：331台/日(自動車) (令和3年度)
- 緊急輸送道路区分：指定無し

事業前

◆ 道路法面の浸食が進行しており、大雨等の際には、落石や土砂崩落が発生して道路が寸断され、孤立集落が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆ 法面の落石対策を行うことで、落石や土砂崩落による道路の寸断を防止し、孤立集落が発生するリスクを軽減します。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
落石危険箇所	3箇所



実施後(目標)
0箇所



事業位置
みなかみ町

事業の進捗状況(令和8年3月末現在)



○ R8測量調査・設計

今、何をしているか

令和8年度は、測量調査及び設計(3箇所)を実施します。

